

情報科学科と電子情報システム工学科の再編

【現行】	入学定員	【再編後】	入学定員
システムデザイン学部	320	システムデザイン学部	320
情報科学科	50	情報科学科	90
電子情報システム工学科	85	電気電子工学科	45
機械システム工学科	90	機械システム工学科	90
航空宇宙システム工学科	45	航空宇宙システム工学科	45
インダストリアルアート学科	50	インダストリアルアート学科	50

- 2025年4月に、システムデザイン学部は、**情報科学科**と**電子情報システム工学科**の**再編**を行います。
- 両学科の情報系分野の教育体制を統合することで、**情報教育の充実・強化**を図り、両学科の**教育内容を明瞭化**します。
- 学科の再編に伴い、**電子情報システム工学科**は、新たに**電気電子工学科**となります。

電気電子工学科の教育・研究

電気電子工学科の特徴

- 人々の生活を豊かにし持続可能な社会をつくるための**電気工学**，**電子工学**，**システム工学**を学びます。
- 具体的には，社会に必要な**電気エネルギー**の生成・伝送・変換・制御の技術，**物理的な空間**や**ハードウェア**での**信号・情報**の伝送技術，安全や健康や環境を保つための計測・解析技術，新しい材料・デバイスを生み出す技術について習得します。
- **システムの思考**によって，それら技術自身の更なる進化ならびに社会の発展や問題解決への実践的・学術的貢献ができる人材を育成します。

電気電子工学科の教育体系

- 基礎科目群と演習・実験科目群を**必修・選択必修化**とすることで，高学年次に向けた専門力及び総合的俯瞰力の習得に繋がる基礎力の獲得を目指した「**積み上げ型のカリキュラム体系**」を提供します。
- 更に**少人数教育**の特徴を活かし，複数教員による**学年担任制**などの取組で，学習以外にも学生生活全般や進路指導を含む，**きめ細やかな指導教育及び学生のサポート**を行います。

電気電子工学科の履修モデル

区分	1年次	2年次	3年次		4年次	
教養科目	教育科目、基礎科目、キャリア教育科目					
基礎科目	キャリア教育科目、基礎ゼミナール、情報リテラシー実践、言語科目、理系共通基礎科目					
基礎科目群		実験・実習科目 (必修) 電気電子工学実験 I	電気電子工学実験 II	電気電子工学実験 III	電気電子工学特別研究1	電気電子工学特別研究2
専門教育科目群	専門基礎科目 電気電子工学概論 電気回路基礎 プログラミング基礎演習 論理回路	電磁気学 I 回路理論 電気電子数学 I 物性論基礎 確率と統計 電気電子系情報基礎	電磁気学 II 電子回路 I 電気電子数学 II 工学系量子力学 信号処理 データ処理	学科専門科目 電子回路 II 電気電子工学演習 実践数値計算 電気電子工学特別講義 (Intro) 電磁波工学 通信工学 I パワーエレクトロニクス 電気エネルギー工学 基礎制御理論 半導体工学	計測・センサ工学 VLSI設計 基礎データ科学 光電波伝送工学 通信工学 II 電気機器工学 最適化理論 電気電子材料 電気設計工学	医用システム工学 プラズマ工学 電力システム工学 現代制御理論 光エレクトロニクス 電波法規 電気法規及び施設管理
	その他関連科目 科学技術英語第一、同第二、インターンシップ、システムデザイン論、産業と法規、経営工学概論、工学倫理					

- **1・2年生**：電磁気学，回路理論，電子回路などの**基礎専門科目**，電気電子工学**実験**を学びます。
- **3年生**：専門科目では，「エネルギーシステム」「通信システム」「計測・制御システム」「材料・デバイス」の**4つの領域**に対応した**専門科目**を学びます。
- **4年生**：電気電子工学**特別研究**（卒業研究）に取り組みます。指導教員の下で具体的な研究テーマに取り組むことで，**最先端の研究**に触れ，**課題解決能力**や**創造力**を養います。